

(神経内科)

1. 概要

2012年のスタッフは、一時期5名になりましたが、結局は転出があり4名となりました。

入院診療：2012年の総入院患者数は539人でした。入院患者の疾患の内訳は、例年通り、脳血管障害が約60%を占め、その他あらゆる神経疾患、また神経疾患以外も入院しております。治療後の退院・転院は、患者総合支援センターができ、随分スムーズになりましたが、転院先の冬季の混雑、また、最近では独居老人を含めた難しい家族背景などのため、退院、転院にとても月日がかかる例もあり、そう簡単にはすまないのが現状です。

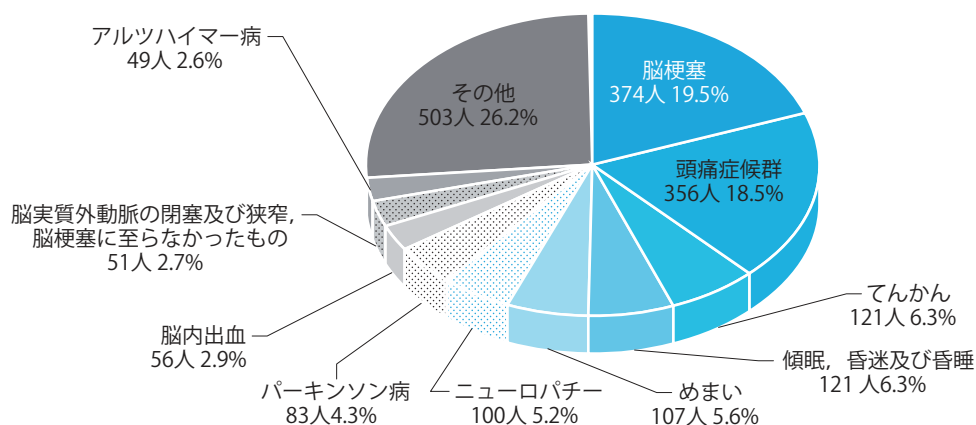
外来診療：年間の総受診者数は8813名で、その内初診者数は1354名でした。あいかわらず当科に、あらゆる神経疾患が集中し対応しきれておりません。

今後の展望：人員が増えたら外来診察も常時2診体制にしたいのですがどこも人手不足です。若い有為な人材が1人でも多く神経内科に入ってくれることを望んでやみません。

神経内科

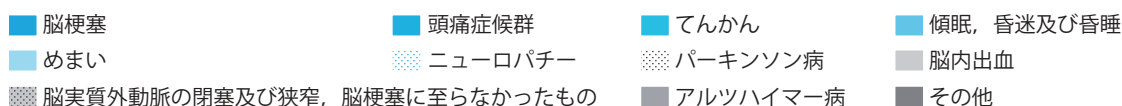
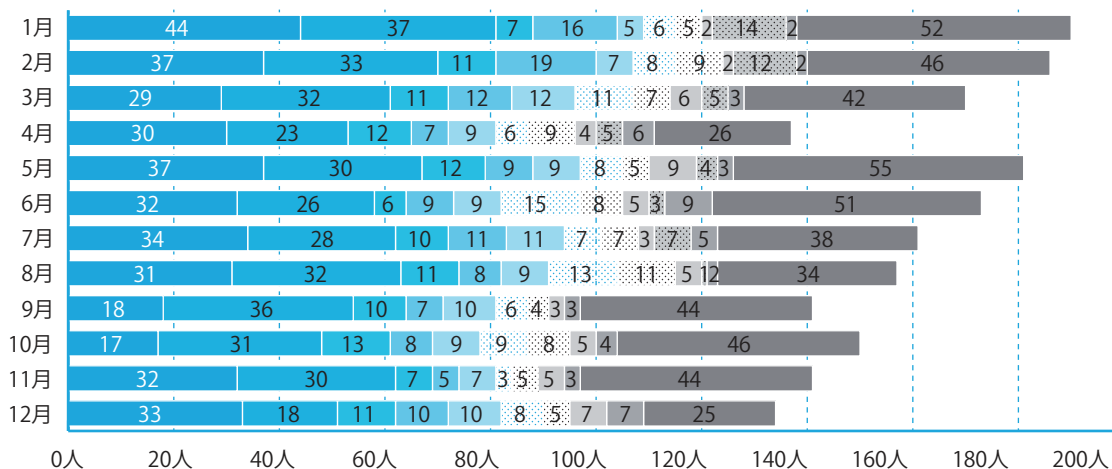
疾患別頻度

新患者数:1,921人



月別疾患別頻度

新患者数:1,921人



学会発表

<神経内科>

No.	演 題 名	発表者及び 共同研究者	学会・研究会名	発表年月日
1	X K 遺伝子点変異によるMcLeod症候群 の1例	酒井竜一郎	第133回日本神経学会東海北陸地方会	2012/7/7

研究会発表

<神経内科>

No.	演 題 名	発表者及び 共同研究者	学会・研究会名	発表年月日
1	当院におけるイーケプラ使用経験	岩 井 克 成	第2回東三河てんかんセミナー	2012/7/20

座長・司会

<神経内科>

No.	演 題 名	座長名	学会・研究会名	発表年月日
1	講演座長 トヨタ記念病院 神経内科 西田卓「薬物療法におけるドパミンアゴニストの位置付けーリサーチエビデンスと臨床における実際ー」、ほか	空野謙次	三河パーキンソン病治療学術講演会	2012/4/20
2	特別講演座長 静岡てんかんセンター 神経内科 寺田清人「てんかん診療：UP to Date」	空野謙次	第2回東三河てんかんセミナー	2012/7/20
3	一般演題 座長 福祉村病院 栗原リナ「若年性認知症のリハビリ」	岩井克成	認知症地域医療を考える会 in 豊橋	2012/10/13
4	講演座長 岡山旭東病院 神経内科 柏原健一「PDDに関する最新の話題～病態と治療～」	空野謙次	第4回東三河パーキンソン病講演会	2012/11/9
5	講演座長 京都大学大学院医学研究科 臨床神経学 高橋良輔「パーキンソン病の診療と研究の最近の話題」	空野謙次	Parkinson's Disease Expert Forum	2012/12/14

講 演

<神経内科>

No.	演 題 名	演者名	学会・研究会名	年月日
1	神経内科豆知識 ～感情とアート～	岩井 克成	豊橋内科医会理事会学術講演会	2012/8/9